

先遣隊活動報告

16. 1. 25

陸自先遣隊

報告項目

- 1 全般
- 2 現地の治安状況等
- 3 人員、装備の状況
- 4 明日の活動予定

④ サマーワ主力

- ・ 陸自宿营地測量
陸自宿営予定地の測量を実施。細部位置等については、別添のとおり
- ・ CPA/CIMICとの調整
教育(学校修理)関連のフリーフィングをCIMICで受けた後、ムサンナ県の教育関係者との調整を実施。じ後、現地の学校関連施設の視察を実施(自衛隊による学校の校舎やグラウンド補修に併せて、黒板や机・椅子等を外務省が「軍の損無償」で供与すれば目に見える日本の支援としては極めて効果的。また、鉛筆やノート等の消耗品のニーズも高いが、軍の損無償では供与が難しいため、寄付受けしたものを自衛隊が交付するという案も検討の価値ありと史料)
別添:復興支援(学校補修)に関する調査報告
- ・ サマーワ総合病院との調整
外務省の緊急無償援助等に関連し、緊急に必要な医薬品、医療資材等の供与が必要な物品について調整を実施。また、従来視察できなかった医療器材等についても併せて確認
- ・ 射場視察
キャンパス・スミティ南方に広がる射場を確認した。射場周辺は、ベドウィンが羊をつれて放牧しており、バックストップのある村産以外は、射撃に際して、十分注意する必要あり。なお、クウェートで射撃を実施できなかったため1月30日にバックストップのある村産で零点規制等を実施する。

④ クウェート分遣班

- ・ 先発隊受け入れMMを実施し、問題点の洗い出しを実施
- ・ 業者調整
宿营地整備に際し調整。サマーワCPA用組み立て家屋に係る調整実施
- ・ CFLCC調整
クウェートでの射撃訓練及び両波数調整実施
- ・ 宿营地整備
サマーワ宿营地設営のための業者調整を実施

④ パスラロ

- ・ ほか3名の移動調整(バスラータルの便確保)、治安情勢収集、先発隊受入調整(出入国手続き)

現地気象情報	
報告内容	
日の出 :	0619
日の入り :	1743
天候 :	曇り時々晴れ
気温 :	最高17℃ 最低4℃

装備品の状況		
区分	装備品の状況	
支援群	群本部	/
	本部管理中隊	
	衛生隊	
	施設隊	
	給水隊	
業務支援隊	警備中隊	/
	隊本部	
	クウェート分遣班	
	連絡班	武器・銃具等具なし
	警務派遣隊	
	陸軍民間支援班	武器・銃具等具なし

人員現況					
区分	到着人員	事故人員	現在員	事故の内訳・備考	
業務支援隊	隊本部	8	1	7	1時帰国
	クウェート分遣班	3	0	3	
	連絡班	9	0	5	
	計	18	1	15	
陸軍民間支援班	調査班	8	1	7	1時帰国
	移動支援班	2	0	2	
	脱走班	10	0	10	
	計	20	1	19	
合計	38	2	34		

サマーワ本隊			
測量組	施設調整組	保健局調整組	コンテナ調整組
(共通)			
0600:起床			
0715:朝礼			
0730:宿営地発 測量	0830:宿営地発 0900:CIMIC調整 1100:RTI調整	0830:宿営地発 1000:保健局調整 開軍車両	1430:日商合同調 練要員を宿営地 へ移動
1500:開軍と合同 緊急対応訓練	1100:土地契約に 係る調整	1130:午前終了	1630:宿営地発
1500:宿営地発 作業従事者調整	1200:CPA発 開軍宿営地	1200:CPA発	1700:CPAコンテ ナ調整
1700:測量終了	1240:開軍発 1300:CPA発 1330:道路橋梁局	1230:開軍宿営地着	1800:開軍宿営地
(共通)			
1900~1950:日々ミーティング・終礼			
2000:外務省との調整			
人員:8(10)名 車両:3両	人員:8名 車両:2両	人員:1名	人員:4名 車両:2両

明日の活動予定

クウェート分遣班	バクダットLO	バスラLO
<ul style="list-style-type: none"> ・先発隊受け入れ細部MM ・乗者調整 ・CFLCC調整 クウェートでの射撃訓練及び周波数調整 ・宿营地整備 先発隊受入の準備、諸調整 	<ul style="list-style-type: none"> コンテナハウス設営作業の対応 コンテナハウス建設指導・監督 からの申し受け 	<ul style="list-style-type: none"> ・先発隊受入調整(出入国の事前調整、必要提出書類の確認等) ・一時帰国者(ほか3名)移動調整